

2020年度研究科入学者選抜試験問題（第1次）出題意図等  
《医学系研究科 看護学専攻 博士後期課程》  
外国語（英語）

出題意図

大学院生として、研究を前進させるための時間管理に関して、大学院生を目指す受験生には相応しい内容であると考え出題した。

科学雑誌の英文を読み取り、理解できる事、内容を簡潔にまとめる能力が大学院履修にとって必要であると考え、それらを測る目的で出題した。

解答例

問 1

完遂する為に必要な時間と存在する重要な締め切りを推測することができ、そしてそれぞれのやるべき事柄が学期の中の与えられた時間に収まるように、優先順位をつけることが出来る。

問 2

例えば、学期の半ばに進捗状況を振り返り、何を優先すべきかを決定する事、あるいは、計画が思ったよりも時間がかかることを想定し、時間に余裕を持たせることのように、限られた時間の中で起きうる想定外の事柄に備える事。

問 3

研究の推進力とすること。

問 4

小さな成功に結びつき、正しい方向に向かっているかどうかを検討することの助けになるから。そしてそれぞれの成功の指標に到達することは、前進するための自信を増加させることにも結び付くから。

問 5

研究内容や結果にとらわれ過ぎて、次のステップに行けなくなってしまうこと(Analysis paralysis) に陥ることを避け、プロジェクトの問題点を見出し、修正することを可能とするから。